



THE SERVICE CLUB OF YMCA
THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

2023年8月

c/o YMCA
MINAMI 11 NISHI 11
CUO-KU SAPPORO
〒064-0811
011(561)5217

札幌クラブ

戦略2032 (これから10年のワイズの青写真)

一 主 題

国際会長

アジア会長

東日本区理事

北海道部部長

札幌クラブ会長

「輝かそう、あなたの光を」

「変革のための光となろう」

「未来のために今、学びと気づきを！」

未来のために、自信と喜びを感じる機会を！

「楽しく仲良く活動しよう」

「充実した人生を送るためのワイズ活動」

Ulrik Lauridsen (デンマーク)

利根川恵子 (川越)

山田 公平 (宇都宮)

古賀 勝己 (北見)

小野 健 (札幌)

札幌クラブ役員

会 長 小野 健

副会長 小谷 和雄

書 記 秋葉 聡志

会 計 秋葉 聡志

直前会長 伏木 康

今月の言葉

一隅を照らす

天台宗の開祖

最澄

柴田伸俊選

巻頭言

「花火」

札幌クラブ副会長 小谷 和雄



夏と言えば納涼花火大会。

我が街、清田区北野地区町内会連合会では7月22日、ふれあい夏まつりを開催。

最後のイベントは20分間の打ち上げ花火を厚別川にて4年振りに開催。決して大きな花火大会ではありませんが、清田区の中では“有名”な花火大会である。

札幌では北海道新聞社の豊平川花火大会が一般的です。道内では帯広の十勝川の勝毎花火も有名。全国各地に自慢の花火大会があります。東京・隅田川花火は屋形船による「花火見物」も最高。最も自分は屋形船からではなく、浅草の研修中の会社にて目の前で見学した経験がある。交通規制が引かれると、我々研修生にも「通行証」が渡され、北海道から持ち込んだホタテを肴に皆で酒盛りでした。

花火には河原等広域での打ち上げ花火もあれば、各ご家庭の庭先で行う子どもでも安全な「お子様花火」まで各種ある。花火の色も昔は赤が多かった。昔の花火師は色を出すことが難しかったと言う。特に青色を出すこと出来なかった、青が出せる様になってから現在では赤・青・黄・緑の基本の4色の他に、金・銀・水色・ピンク・オレンジまで可能となったと言う。

形もさまざま。手持ち花火の代表は「線香花火」

、人を驚かすネズミ花火もある。北海道では見たことがないが、花火筒箆を持ったまま火の粉を頭から浴びながらのプロ中のプロでしか出来ない花火など、全国各地で色々な花火がある。

また、打ち上げ花火の火薬を丸め新聞紙で貼り合わせて作る。打ち上げのための火薬、上空で破裂し更に小さな花火が飛び出す。これを「星」と称する。この



「隅田川花火大会」の巨大花火

東京多摩スマイル C の田中博之君の写真の無断借用です。田中君、パテント代はいずれどこかで。

星に各種火薬を詰めて各種綺麗な色が出せる。上空で球状に開くため、どこから見ても綺麗に花火の花が開く訳です。しかし「星」の詰め合わせ技術の向上で球状に飛び出すのではなく、

「方向性」を考慮した花火がある。函館では「いか」の模様の花火が有名。全国

の花火では、ハート・白鳥・ちょうちょ・トンボ・クラゲとかの模様の花火があると言う。花火の大きさは当然、火薬の量で決まるが、重さ350kgの場合、直径は120cmもある。上空で開くと直径が800m以上にもなる大型花火である。所謂、「尺玉」であるが大きいのは4尺玉だ。逆に小さな線香花火を長持ちさせることも楽しみだ。花火は安全に楽しみましょう。

2023年7月例会
出席報告

在籍会員 13名
ゲスト 8名

出席者 12名
ビジター 4名

メネット 1名
出席者合計 25名

メーキアッパ 0名
出席率 92%

札幌ワイズメンズクラブ 2023年8月例会

日時：2023年8月24日（木）18:30～20:30

会場：北海道YMCA 101 教室+リモート

会費：1,000 円

プログラム

- 司会
- ① 開会点鐘 会長 柴田 伸俊
 - ② ワイズソング、ワイズの信条 全員
 - ③ 今月の言葉・なぜこの言葉を 柴田 伸俊
 - ④ 開会あいさつ 会長 小野 健
 - ⑤ 誕生日 8月 9日 義村 小夜子
8月25日 北川 綾子
8月27日 安田 文子
(7月 3日 中田 靖泰)
(7月15日 小野エリナ)
 - ⑥ 結婚記念日 なし
 - ⑦ 札幌・札幌北クラブ合同記念式典
 - ⑧ 本宮大輔君入会式
 - ⑨ 会員卓話
近況、自己紹介、希望、計画、
その他、なんでも
出席者全員 一人5～6分)
 - ⑧ 諸報告
 - ⑨ YMCA報告 担当主事 北川 佳治
 - ⑩ 今月の歌

「今日の日は
さようなら」

(森本 武選)



閉会点鐘 会長 小野 健

何故このことばを！ 柴田 伸俊

一人ひとりが自分のいる場所で、自らが光となり
周りを照らしていくことこそ、私たちの本来の役目
であり、それが積み重なることで世の中がつけられる。
という意味があるそうです。

ワイズの活動も、小さな行動から大きな movement
になる事もあれば、それだけで終わってしまう事も
あります。思いを持って行動に移す。ワイズで教わ
った言葉でした。

札幌ワイズメンズクラブ7月例会

札幌クラブ7月例会は在札のウクライナ女性ペロ
ニカ・クラコワさんを講師に招き、一般市民に開か
れた「オープン例会」として行いました。

日時：2023年7月18日（火）19:00～21:00

会場：北海道YMCA 101 教室

参加者：（会員）秋葉、小谷、小野、北川、熊、
柴田、中田、伏木、宮崎、本宮、山崎、義村、
（メネット）宮崎 （ゲスト）クラコワ、佐藤、篠
田、伏木、武蔵、

詳細はp.3の報告をご参照下さい。



北海道部チミケップワーク

北海道部は7月15日(土)チミケップキャンプ場の清
掃・整備を行いました。札幌クラブからは、小野会
長、小谷副会長、中田の3名が参加し、いい汗を流し
ました。幸い山おやじ(熊)は出ませんでした。

後列左から、小谷、中村、二本松、中田、小野、小林、
前列左端、斎藤、右端、高橋（もう一人、十勝の山下君）

何故この歌を！ 森本 武

60 数年前、大阪YMCAでボランティアリーダーし
ていた時、キャンプでよく歌っていました。
キャンプファイヤで夜遅くまでなんやかんやお喋り
して楽しい青春時代でした。あの時に戻らんかな！
青春時代思い出すナ！！

それから60数年。この様なジジになりました
今日の日はさようならがホンマもんになってしまっ
てまた会う日まで、そんなどこらありやせん、みな
なあの世に行ってしまう。皆さん元気な内、楽しく
過ごしましょう。

わたしを信じる者は永遠に生きる。

どうしよう。

ウクライナの今

ベロニカ・クラコワさん



7月18日(火)に札幌在住のベロニカさんを北海道YMCAにお迎えして、「ウクライナの今」いうタイトルで卓話をいただく機会を設とができました。当日は札幌ワイズメンズクラブのメンバーに加えて、武蔵学北海道YMCA理事長、しのだ江里子札幌市議会副議長、札幌YMCAスタッフの皆さん、クラコワさんのお

友達で同じくウクライナ出身のニーナさんなど、約25名の皆さんに参加いただきました。クラコワさんは小麦と血をあしらったかわいらしい民族衣装を着て(でもメッセージは重い)ご登壇いただきました。

クラコワ・ベロニカさんは、ウクライナ南部のサポリージャで生まれ育ち、言葉を学ぶのが大好きなクラコワさんは日本語を学びたいと2020年に来日、水戸の日本語学校で学んでいました。その時に北海道ご出身のご主人と知り合い、2021年9月から札幌に在住して約2年となっています。札幌でウクライナの料理をいただけるお店を開きたい、という夢を持っています。来日して約3年ですが、とても日本語が上手なチャームिंगな方です。

クラコワさんからはまずウクライナの文化や名物などについてお話いただきました。ウクライナはとても美しい国で、西の山間地域、東の草原地域は北海道に非常によく似て花がたくさん咲いている風景がみられます。ウクライナで有名なのはボルシチとコサックです。コサックはウクライナ・サポリージャの戦士がオリジナルで、有名なコサックダンスは彼ら戦士の戦いの練習が起源です。ウクライナは、オデッサ(ニーナさんのご出身で横浜が姉妹都市の港街)やポーランドに近いリヴィ、古い歴史と新しい建築が混在してい

る首都キーウ、大学生の町であるハルキウなど、古い歴史を有した美しい街が多くあります。クラコワさん出身のサポリージャは工業都市として有名です。

クラコワさんの楽しい思い出のつまった写真と、現在のウクライナでの戦争によって変わってしまった状況の写真を見て、いろいろな体験談をお聞きして、6月に起きた南部のカホクカダムの破壊とその影響など...現場で起きているお話を聞いて、戦争のもたらす負の影響をまざまざと実感しました。特にクラコワさんのお友達からのお正月の花火なのか、攻撃による爆発なのかが良く分からない、という言葉が非常にショックで印象的でした。

ウクライナを応援する方法として、

①ウクライナの軍隊をサポートする(日本の憲法では他国の軍への直接支援は出来ないが、個人の寄付ならできるはず。国を守るための支援は必要)、

②ウクライナの戦争についての事実を正しく知ってその情報を広めること、

③ロシアをボイコットすること(ロシア製品を買わないことやプロパガンダを信じないことなど、一人の市民ができることはとても難しいかもしれません)。

④ボランティアや寄付などでウクライナをサポートする(クラコワさんから、在日ウクライナ大使館やいくつかの支援団体、HPなどのチャンネルを紹介して頂きました)。

などなど、いろいろな方法があります。ウクライナの危機を他人事とは考えず、ニュースを正しく読み取って、情報をきちんと把握して、ウクライナの現状を正しく理解して何ができるのかを考えることも非常に大切なことです。

ウクライナ出身の方から生の声を聴き、参加いただいた皆さんとの質疑応答をすることで、我々として何ができるのか、ということを考える一夜になりました。YYMCA・ワイズメンズクラブとして、一人の個人として、これからもウクライナの人々にとって何が必要であるかを考えて、行動していきたいと考えています。 文責：小野 健



YMCAニュース 担当主事 北川 佳治

札幌クラブ7月事務会報告（プリテン短縮版）

■短期集中サマープログラム報告

7月22日から順次開始された札幌 YMCA 短期集中サマープログラムでは、キャンプをはじめ、アクアティク、フロアスポーツ、学びのプログラムなど、子ども達の夏休みを応援する体験活動が盛り沢山でした。昨年は、新型コロナウイルスの第7波が生じた時期ではありましたが、今年はコロナよりも暑さとの戦いでした。それでも、最後まで大きな事故なく、総勢1,200名程の子ども達の思い出作りと成長の機会を守ることができました。



■札幌 YMCA 幼稚園・プレスクール合同運動会

来る9月16日（土）に札幌 YMCA 幼稚園・プレスクールの合同運動会が札幌 YMCA 近隣の山鼻小学校グラウンドにて行われます。日頃の練習の成果をたくさんの家族やお友達の前で発表します。皆さんの応援も宜しくお願いします。

札幌クラブ7月臨時事務会

7月18日の通常例会とは異なり、市民に開かれたオープン例会となるため、7月14日（火）21:00～、臨時事務会を開催し、当日までの準備、役割分担、当日の進行等について協議しました。

出席者： 小野（長）、小谷（副）、秋葉、柴田、中田、伏木、北川

ワイズの信条

1. 自分を愛するように、隣人を愛そう。
2. 青少年のためにYMCAに尽くそう。
3. う。世界的視野をもって、国際親善をはかる
4. 義務を果たしてこそ、
権利が生ずることを悟ろう。
5. 会合には出席第一、
社会には奉仕第一を旨としよう。

日時： 2023年7月26日（火）19:00～21:00

場所： 北海道 YMCA 総主事室＋オンライン

出席者： 小野（長）、小谷（副）、秋葉、柴田、

中田(web)、伏木、宮崎、安田（web）、北川

1. 8月例会の内容について

日時： 8月24日（木）18:30～20:30

※日程変更注意（本宮メンの都合に合わせて）

場所： 札幌 YMCA 101 教室

食事： あり（お弁当手配）

①新年度開始にあたっての会長挨拶（抱負：小野）

②札幌クラブ＋札幌北クラブの合併セレモニー

・北海道部長挨拶（古賀部長又は代理 オンライン）

・両直前会長挨拶（伏木・小谷）

・寄附金贈呈（小谷→小野） ・現会長挨拶（小野）

③本宮さん入会式

④メンバーの近況報告（自己紹介を兼ねて）

場所： 北海道 YMCA 総主事室＋オンライン

2.北海道部会について

日程：8月26日（土）～27日（日）

場所：北見市ホテル黒部（北見ワイズ 50 周年記念式典あり） 参加申し込み締切：8月10日

・参加予定：秋葉・小谷・伏木・柴田・宮崎

・移動手段：以下の自家用車に乗り合わせ

①柴田 ②宮崎 ③小谷 ④伏木（往路のみ）

・宿泊：各自手配？ 最終結論至らず要検討事項

・クラブ旗忘れずに持参すること

3.ハンドブック&ロースター冊子版について

①ロースターの報告、購入予定等を討議、決定。

4. YMCA 新聞 9月号ワイズコーナー記事について

⇒小野対応（7月例会ベロニカ・クラコワさんの卓話を取りまとめて寄稿予定）

5. その他

①2023年度決算、監査報告、2023-24 予算について
秋葉、柴田より説明、報告があり、討議の後承認。

② 9月からの卓話者の予定、計画について詳細な説明（ベトナム、トルコ、ウガンダ等）

③ 秋の札幌 YMCA チャリティーイベント

・日程：10月1日（日） 内容は未定

十勝クラブ中村ワイズのジャガイモ販売の検討
中村農場へ芋掘り部隊の派遣について

④ 時計台コンサートの準備について

日程：12月13日（水）場所：時計台ホール

⑤ 十勝ワイズ山下メンからの提案について

東日本区 SDGs ユースアクションについて

⑥チャリティーパークゴルフ日程確認

10月15日（日）の予定（記録：秋葉聡志）